



安全対話によるKYレベルアップ活動



株式会社セイタン

ねらい

ひとり一人の安全意識・安全感度の向上をはかり、類似災害・災害撲滅

取り組み内容

- ①過去の災害事例などを活用した**小人数**による対話・討議から作業者ひとり一人の安全意識、 及び安全感度を向上させる。
- ②災害事例は自社で起きた災害、各職場で行っている作業をテーマにして実施する。
- ③全員が参加し討議・対話から下記内容を実施する。
 - ・災害事例から発生した要因に対し、「なぜ災害が起きたか」「起こさない為には何をする べきか」を**ひとり一人が発言**し、最後に行動目標を指差唱和する。
 - ・災害事例から過去にヒヤリハットした事例が無いか洗い出す
 - ・災害事例から同様な作業で「作業標準書」があるか洗い出す
- ④開催回数は月1回、必ず全員が参加する事とし、担当課長、主任、L、SLは参加する
- ⑤実施後は「報告書」を安全衛生委員会事務局に提出する。

活動のポイント

- ①自社・自職場で過去に発生した災害を風化 させない事と災害発生後に入社した従業員 にも伝える事
- ②作業標準書の作成や改訂の切っ掛けとする

効果

- ・KYT実施において全員参加で意見を出し 合える活動となった
- ・新入社員にも過去発生した災害を知って もらえ安全意識の向上に繋がっている
- ・作業標準書を細部にまで渡り確認する 時間ができ、見直しの必要性も確認できる
- ・類似災害発生の抑制
- ・職場内のコミュニケーション向上に寄与